

統合イノベーション戦略推進会議について

平成30年7月

調整・推進体制

- 統合イノベーション戦略（平成30年6月15日閣議決定）に基づき、イノベーション関連の司令塔機能の強化を図る観点から、横断的かつ実質的な調整機能を構築。
- 各種会議を有効に機能させ、政策を統合して「全体最適化」を図り、一丸となって、迅速かつ確実に実行。

CSTI

IT本部

知財本部

健康・医療
本部

宇宙本部

海洋本部

統合イノベーション戦略推進会議

議長：官房長官

議長代理：科技大臣 副議長：関係本部担当大臣

有識者会議

個別テーマの専門調査
（AI等）

提言

強化推進チーム

チーム長：総理大臣補佐官

構成員：各司令塔会議事務局・各省庁局長・審議官級

※AI等個別テーマごとにTFを設置

事務局（イノベーション推進室）

室長：和泉補佐官

室長代理：副長官補、内閣府審議官 室員：関係本部幹部

推進会議で調整・推進が必要な事項

- 統合イノベーション戦略に盛り込まれた事項のうち、特にイノベーション関連の司令塔間で調整の必要がある事項について、点検・整理等を行い、横断的かつ実質的な調整・推進を実施。

戦略上のテーマ	特に調整・推進が必要な当面の事項の例
<知の源泉> ➤ データ基盤（3分野） （ <ul style="list-style-type: none">社会データ学術データ公的データ ）	<3分野を通じたデータ収集・連携> ➤ 全体構造（グランドデザイン）の提示（全体連結等） ➤ 相互運用性確保・標準化（AI解析可能、欧米等と直結等） ➤ 関係ルールの整備 （ <ul style="list-style-type: none">知的財産戦略（オープン・アンド・クローズ戦略等）個人情報保護、円滑な越境移転 等 ） ➤ データ提供インセンティブの仕組みの構築
<知の創造> ➤ 戦略的研究開発 ➤ 大学改革	<戦略的研究開発> ➤ 研究開発マネジメント改革 （ <ul style="list-style-type: none">資源（ヒト・モノ・カネ等）を適切に分配し有効活用するシステムの構築外国企業との共同研究等に係るガイドラインの策定資金配分機関の役割分担の明確化・連携の強化 等 ） ➤ 非連続的なイノベーションを生み出す研究開発の継続的・安定的推進

推進会議で調整・推進が必要な事項

戦略上のテーマ	特に調整・推進が必要な当面の事項の例
<知の社会実装> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 創業 ➤ 政府事業・制度等のイノベーション化 	<横断的な社会実装> <ul style="list-style-type: none"> ➤ Society 5.0実現に向けた社会実装（自動走行、健康・医療・介護等） <創業> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 日本型ベンチャー・エコシステムの構築（対等な協業・連携、人材流動化等）
<知の国際展開> <ul style="list-style-type: none"> ➤ STI for SDGs 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ロードマップの策定 ➤ プラットフォームの構築（我が国の技術シーズ等と国内外のニーズのマッチング）
<強化すべき主要分野> <ul style="list-style-type: none"> ➤ AI技術 ➤ バイオテクノロジー ➤ 安全・安心 ➤ 環境エネルギー ➤ 農業 等 	<AI技術> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 桁違いな規模での人材育成方策の策定・評価・見直し（産学官一体） ➤ 取り組むべき技術開発等の明確化 <バイオテクノロジー> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 医療・非医療が一体となった新たなバイオ戦略の策定 <安全・安心> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 「知る」「育てる」「守る」「生かす」の取組の推進（国及び国民の安全・安心の確保）

<他の戦略に盛り込まれた横断的な関連事項の例>

- フラッグシップ・プロジェクトの推進（Society 5.0実現関連）
- 大胆な規制・制度改革（サンドボックス制度の活用、ルール整備、国家戦略特区の推進等）
- 知的財産・標準化戦略